



学校だより

教育目標

- ・か し こ く
- ・や さ し く
- ・た く ま し く

◇花と歌と笑顔あふれる学校◇

HP <http://sakawa-e.saitama-city.ed.jp/>

■発行日 平成29年9月29日
■発行 さいたま市立栄和小学校
さいたま市桜区栄和1-7-1
TEL 048-853-4022

特別活動と主権者教育

校長 濱崎 泰行

9月25日(月)に、4年2組の教室で特別活動の授業研究会が行われました。特別活動は、1年生から6年生まで週に1時間、時間割表に位置付けられています。時間割表では特活という文字であらわされているクラスが多いと思います。学級における生活上の諸問題について担任の指導の下、児童が司会進行し学級全員で話し合い、その中から解決策を見出していく教育活動です。いわゆる学級会です。話し合っ合意形成を図る力、生活や人間関係をより良く形成する態度、自己の生き方について考えを深め自己実現を図ろうとする態度を育成するものです。具体的には話し合いの中から学級の歌を決めたり、雨の日の過ごし方を考えたりする活動です。4年2組の研究授業では「クラスの紹介ムービーを作ろう」というテーマで学級会を開き、どの児童も積極的に自分の考えを発表していました。

平成28年度の全国学力・学習状況調査において、児童生徒質問紙と学力のクロス集計結果を見てみると、「あなたの学級では、学級会などの時間に友達同士で話し合っ合意形成を図る力、生活や人間関係をより良く形成する態度、自己の生き方について考えを深め自己実現を図ろうとする態度を育成するもの」という質問事項に対して、肯定的な回答をした児童生徒は、全ての教科で平均正答率が高いという結果が出ています。

5月の学校だよりで既に触れましたが、本校では、平成29年度から3カ年に渡り、さいたま市教育委員会の研究指定を受け主権者教育等の研究に取り組んでまいります。主権者教育は、公職選挙法の改正によって、選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられたことを踏まえ、児童の発達段階や政治的中立性の確保等に配慮しながら、国家・社会の形成者としての自覚を促し、必要な知識や判断力、行動力の習熟を図るものです。本校では、主に特別活動を通して主権者教育等の研究に取り組んでまいります。他者との対話や議論を通して、物事を多面的・多角的に考察し、公正に判断する力の育成を図ります。次回は、11月27日(月)に2年4組で授業研究会を実施する予定です。

今年は例年になく9月から涼しい日が続き、体調管理に気を遣われていることと思います。夏の疲れが出る時期でもあります。ご自愛くださいませ。